令　和　４　年　４　月　吉　日

会員各位

（一社）情報通信設備協会
関　東　地　方　本　部
教育委員長　　塚本　豊

令和4年度　メンタルヘルス・マネジメント検定試験　研修のご案内

賛助会員のＴＡＣ株式会社より、２０２２年１１月期試験に対応したオープン研修（Ｗｅｂ通信教育）のご案内がありましたので、研修内容、申し込み方法等についてご案内いたします。

コロナ禍により、感染や重症化、死の恐怖に加え、ソーシャルディスタンシングによる孤独や経済的な不安も高まり、うつ病や不安症の発症増加が懸念されています。本研修は“心の健康”と“快適な職場環境づくり”に役立つことから、是非研修に参加いただき資格取得を目指してください。

１．研　修　名　「メンタルヘルス・マネジメント検定試験　Ⅰ種（マスターコース）対策講座」
対象：人事労務管理スタッフ、経営幹部
（コース№.223-201）
「メンタルヘルス・マネジメント検定試験　Ⅱ種（ラインケアコース）対策講座」
対象：管理監督者（管理者）、職場リーダー
（コース№.222-201）

２．試験日程　２０２２年１１月６日（日）〔第 33 回試験〕
※申込期間は 2022 年 9 月 16 日～9 月 29　下記 URL にて確認願います。
https://www.mental-health.ne.jp/

３．研修方法　Ｗｅｂ通信講座（インターネットを利用して、講義を受講）
※動作確認については、下記 URL にて確認願います。
https://faq.tac-school.co.jp/support/list/web/knowledge939.html

４．研修申込期間　２０２２年４月～１１月まで

５．受　講　料

コース№.	会員料金※（税込）	一般料金（税込）
223-201	３９，６００円	４４，０００円
222-201	２９，７００円	３３，０００円

※入会金１０，０００円が免除となります。

６．申込方法　①申込は、別紙に掲載しているリーフレットに記載されている「一般社団法人情報通信設備協会様専用申込書」に必要事項を記載の上、専用 FAX 番号に送付願います。
②受講料は、申込手続き完了後、ＴＡＣ株式会社より各社ご担当者様へ請求書を発行しますので、お支払い願います。
③その他詳細事項は、別紙に掲載しているリーフレットを参照願います。

７．問合せ先　（一社）情報通信設備協会 関東地方本部　事務局
電話　０３－５２４４－９７００　ＦＡＸ　０３－５２４４－９７１１
kantokensyu@itca.or.jp　　松島　・　斎藤

資格の学校 TAC

メンタルヘルス・マネジメント®検定試験

2022年11月合格目標

[LICENSE GUIDE] 2022.03-2022.11

資格の学校 TAC

多様化する職場環境でますます求められる、注目高まる検定試験!

メンタルヘルス・マネジメント®検定試験

近年、労働環境の変化から心の不調による休職や離職をする人が急増しており、
メンタルヘルスに関する企業の関心が非常に高まっています。
実際、仕事や職場における悩みやストレスは年々増加しており、
今や企業において従業員に対する積極的なメンタルヘルス対策は必須となっています。

“心の健康”と“快適な職場環境づくり”に役立ちます!

大阪商工会議所主催の「メンタルヘルス・マネジメント®検定試験」は、働く人たちの心の健康管理と活力ある職場づくりを目指して、職場内の役割に応じて必要なメンタルヘルスケアに関する知識や対処方法を習得していただくものです。
これらの知識の習得は、企業の人事労務管理スタッフおよび管理監督者（管理職）はもちろん、一般社員においても広く役立ちます。特に総務人事部門にお勤めの方は職場で大いに活かすことができますので、企業の人事労務担当者や管理職を中心に幅広い層の方々が受験しています。また、学習上において労働安全衛生法などの法律についても触れますので、社労士試験合格者や学習経験者の方は更なるスキルアップを図るのにオススメの検定試験です。

習得すると、このようなメリットがあります!

- 管理監督者の方は、部下のメンタルヘルス不調にいち早く気づき、適切な対応を行うことができます。
- 知識を身につけることで、ストレスへの対処方法など、自己のメンタルヘルス対策にも役立ちます。
- 企業の総務人事部門にお勤めの方や、関連の仕事に就きたい方の更なるスキルアップに繋がります。
- 社会保険労務士の資格と併せ持つことで、より的確なアドバイスを行ったり、セミナー講演等にも活かすことができ、業務の幅をさらに広げることができます。

私も学習をオススメします!

岡根 一雄 講師
TAC社会保険労務士講座
専任講師

私がメンタルヘルス・マネジメント®検定試験の勉強を始めたきっかけは、“メンタルヘルス”という言葉の響きに惹かれたことです。「心の問題」がこれまで以上に取沙汰される昨今、これにどう向き合い、どう対処していったら良いのか、そんなことを漠然と考えていたときに、この試験の存在を知りました。
勉強を始めてみると、その問題の対象から考えてみても決して簡単な勉強ではありませんが、本当に興味深い内容で、誤解を恐れずに言うならば、とても楽しく勉強できました。私は、社労士試験の受験対策講座の講師をしていますが、2つの試験勉強に共通するものは、「人を大事にする、人を大切にする」ということを学ぶことだと思います。多くの方が、この学ぶことの意義を心に留めて、メンタルヘルス・マネジメント®検定試験の勉強を始められることを願っています。

MENTAL HEALTH MANAGEMENT

第33回（2022年11月実施）

試験ガイド

メンタルヘルス・マネジメント®検定試験

Ⅱ種（ラインケアコース）　Ⅰ種（マスターコース）

受験資格

●学歴・年齢・性別・国籍に制限はありません。　●希望のコースを受験できます。
●Ⅰ種とⅡ種を同日に受験することも可能です。（※TACではⅢ種対策講座は扱っておりません。）

試験実施スケジュール

Ⅱ種（ラインケアコース）は毎年3月・11月の年2回、Ⅰ種（マスターコース）は11月のみ年1回の実施

第33回試験

【受験申込期間】
（個人申込）コンビニ店頭決済：2022年9月16日（金）～9月25日（日）
クレジットカード決済：2022年9月16日（金）～9月29日（木）
（団体申込）2022年8月29日（月）～9月9日（金）
【試　験　日】2022年11月6日（日）
Ⅱ種 10:00～（制限時間2時間）　Ⅰ種〔選択問題〕13:30～（制限時間2時間）
※選択問題と論述問題の試験の間に若干の休憩をはさみます。
〔論述問題〕16:00～（制限時間1時間）
【合格証発送日】Ⅱ種 2022年12月16日（金）　Ⅰ種 2023年1月11日（水）

受験申込期間は、2022年9月16日（金）▶9月29日（木）までです。

TACでの受験申込はできません。必ず期間内に、インターネットからご自身で直接お申込みください。

メンタルヘルス・マネジメント®検定試験センター ホームページ　https://www.mental-health.ne.jp/

※TAC講座申込・受講後の受験申込忘れを理由による解約・返金には応じられません。くれぐれもご注意ください。
※受験申込の際は、必ずご自身で最新の試験情報をご確認ください。

	Ⅱ種（ラインケアコース）	Ⅰ種（マスターコース）
受験地	札幌、仙台、さいたま、千葉、東京、横浜、新潟、浜松、名古屋、京都、大阪、神戸、広島、高松、福岡 （上記の中から受験地を選択していただきます。）	
受験料	7,480円（税込）	11,550円（税込）
持ち物	・受験票　・筆記用具（HBまたはBの黒鉛筆およびシャープペンシル、プラスチック消しゴムのみ。）　・身分証明書　・マスク	
到達目標	部下が不調に陥らないよう普段から配慮するとともに、部下に不調が見受けられた場合には安全配慮義務に則った対応を行うことができる。	自社の人事戦略・方針を踏まえたうえで、メンタルヘルスケア計画、産業保健スタッフや他の専門機関との連携、従業員への教育・研修等に関する企画・立案・実施ができる。
対象	管理監督者（管理職）	人事労務管理スタッフ、経営幹部
出題内容	（1）メンタルヘルスケアの意義と管理監督者の役割 （2）ストレスおよびメンタルヘルスに関する基礎知識 （3）職場環境等の評価および改善の方法 （4）個々の労働者への配慮 （5）労働者からの相談への対応 （話の聴き方、情報提供および助言の方法等） （6）社内外資源との連携 （7）心の健康問題をもつ復職者への支援の方法	（1）企業経営におけるメンタルヘルス対策の意義と重要性 （2）メンタルヘルスケアの活動領域と人事労務部門の役割 （3）ストレスおよびメンタルヘルスに関する基礎知識 （4）人事労務管理スタッフに求められる能力 （5）メンタルヘルスケアに関する方針と計画 （6）産業保健スタッフ等の活用による心の健康管理の推進 （7）相談体制の確立 （8）教育研修 （9）職場環境等の改善
問題構成・時間	選択問題：2時間	選択問題：2時間　論述問題：1時間
配点	100点	①選択問題：100点　②論述問題：50点 ※論述問題は、実務を遂行するうえで必要な知識とその応用力、総合的判断力などを問います。
合格基準	70点以上の得点	①②の得点の合計が105点以上。 但し、論述問題の得点が25点以上。

【2022年11月合格目標は3月22日より申込受付開始。2023年3月合格目標は11月7日より申込受付開始】

メンタルヘルス・マネジメント®検定試験

公式テキスト第5版対応

Ⅱ種(ラインケアコース)対策講座(全4回)　Ⅰ種(マスターコース)対策講座(全6回)

TACなら、より効率的に合格が目指せる!!

本講座は、最新の公式テキスト(第5版)を用いながら、試験合格に必要な知識、重要なポイントを各章ごとに講師が分かり易く解説していきます。過去の出題傾向を踏まえた上で特に押さえておきたい論点なども講義内で明確にしていきますので、独学よりもはるかに効率的かつ短期間で合格を目指すことができます。

こんな人にオススメ!

- 独学ではどこが重要なのかポイントが絞りづらいという方
- 働きながら短期間で合格を目指したい方
- 講義を通じて体系的な知識を身につけたい方

担当講師 Ⅱ種 Ⅰ種

中島 佐江子 講師 社会保険労務士、行政書士、メンタルヘルス・マネジメント®検定試験 Ⅰ種
Saeko Nakashima

働く人たちの悩みやストレスが増加傾向にある中で、いま最も注目されているのがメンタルヘルス・マネジメント®検定試験です。「心の健康管理」と「活気ある職場づくり」を目指して、メンタルヘルス基礎知識や対処方法、セルフケア、人事労務に必要なラインケアを習得していきます。講義ではポイントを押さえながらはじめて学ぶ方にも分かりやすい解説を心がけていきます。ぜひ皆さんもチャレンジしてみてください。

TACで合格しました! 合格者喜びの声

※TACメンタルヘルス・マネジメント®検定試験対策講座受講生に実施した合格調査にて、いただいたコメントより一部抜粋

Ⅱ種

嶋地 沙織さん
講義はピンポイントを押さえ、テンポ良く進みました。難しい表現も講師の説明が大変わかりやすかったです。

小田代 優さん
試験に出題されるポイントを解説しつつ、実務的な話を聞く事ができたので、受講したメリットが大きかったと思います。オススメです!

小山 万佐実さん
講座がコンパクトにまとまっていてわかりやすかったです。論点を効率よく勉強できました。

平井 友美さん
仕事と勉強の両立が大変でしたが、合格した時の喜びと達成感は言葉では言い表せません。

近藤 綾美さん
わかりやすかったし、まとまっていたので、勉強がし易かったです。重要な所をおさえて教えて頂いたのが良かったです。短期間で勉強できました。

竹森 浩美さん
高得点とまではいきませんでしたが、本試験に合格出来て、とても嬉しかったです。講座の中で試験のポイントをしっかり先生が説明して下さり、わかりやすかったです。

Ⅰ種

細川 知子さん
講師の説明でテキストの重要箇所がよくわかり、効率よく学習できました。レジュメもわかりやすく、コンパクトに持ち運べるのでスキマ時間の勉強に役立ちました。

中山 大一さん
ポイントがまとめられた講義内容で、短時間集中して取り組めました。また論述の心構えも参考になりました。ありがとうございました。

田原 茂さん
要点を効率的に学習でき、最短時間で合格する事ができました。ありがとうございました。

Ⅱ種（ラインケアコース）対策講座（全4回）

2022年11月対策

使用教材

『メンタルヘルス・マネジメント®検定試験 公式テキスト［Ⅱ種ラインケアコース］第5版』（大阪商工会議所編・中央経済社刊 ¥3,410（税込））
『スッキリわかるメンタルヘルス・マネジメント®検定試験［Ⅱ種ラインケアコース］テキスト&問題集』（TAC出版 ¥2,200（税込））

当講座で使用する『メンタルヘルス・マネジメント®検定試験 公式テキスト［Ⅱ種ラインケアコース］第5版』『スッキリわかるメンタルヘルス・マネジメント®検定試験［Ⅱ種ラインケアコース］テキスト&問題集』は、当講座の受講料に含まれております。

日程一覧

Web通信講座 ［収録講師:中島 佐江子］ ◎1講義2時間30分×4回

講義視聴・配信開始日	
基本講義	第1回～第4回　4/6（水）

※Web通信講座の配信期限は、2022年11月30日までとなります。
※Web通信講座は4月1日にテキストを送付します。

受講料・コースNo.一覧

受講形態		コースNo.	通常受講料 10%税込
通信	Web通信講座	222-201	¥33,000

※受講料は、教材費・消費税が含まれます。
※当講座は入会金¥10,000免除です。

Ⅰ種（マスターコース）対策講座（全6回）

2022年11月対策

使用教材

『メンタルヘルス・マネジメント®検定試験 公式テキスト［Ⅰ種マスターコース］第5版』（大阪商工会議所編・中央経済社刊 ¥4,730（税込））

当講座で使用する『メンタルヘルス・マネジメント®検定試験 公式テキスト［Ⅰ種マスターコース］第5版』は、当講座の受講料に含まれております。

Web通信講座 ［収録講師:中島 佐江子］ ◎1講義2時間30分×6回

講義視聴・配信開始日	
基本講義	第1回～第6回　4/6（水）

※Web通信講座の配信期限は、2022年11月30日までとなります。
※Web通信講座は4月1日にテキストを送付します。

受講料・コースNo.一覧

受講形態		コースNo.	通常受講料 10%税込
通信	Web通信講座	223-201	¥44,000

※受講料は、教材費・消費税が含まれます。
※当講座は入会金¥10,000免除です。

クラスNo.一覧

Web通信講座

受講形態	Web通信講座
クラス No.	W1

＜情報通信設備協会会員様 特別割引について＞

①受講料の10%割引
②入会金（10,000円相当）免除

※各講座で実施されるキャンペーンにて受講料が割引となっている場合、
キャンペーンと併用して割引ができるものもございます。
詳細は下記担当までお問い合わせください。
※特別割引につきましてはＴＡＣ法人事業部経由の
お申込みの場合に限り適用となります。予めご了承ください。

＜お申込み方法について＞

情報通信設備協会様 専用ＴＡＣ講座申込書に
必要事項を記入し、下記担当までお申込ください。

お問い合わせ・お申込みに関する窓口

ＴＡＣ株式会社 法人事業部 法人営業2部
担当：馬原（マバル）

TEL：03-5276-9802 ／ FAX：03-5276-8933
E-Mail：kenta-mabaru@tac-school.co.jp

資格の学校TAC
https://www.tac-school.co.jp/index.html
TAC法人向け人材教育サービス
https://www.tac.biz/

知の世紀を拓く TAC

一般社団法人情報通信設備協会様専用 ➡FAX：03-5276-8933（担当：馬原行き）

※ゼロ発信のFAX機をご利用の場合は、FAX番号の先頭に0を加えてください。

TAC 講座申込書

●Wセミナーをご受講の方も当申込書をご利用ください。
●会計士講座上級生、税理士講座、TOEIC® L&R TEST、パソコンスクールは別の専用申込書をご利用ください。

1 私は、「TAC申込規約」、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「パンフレット」、TAC「ホームページ掲載の受講ガイド・各種規約（https://www.tac-school.co.jp/terms.html）」、「個人情報のお取扱いについて」を承諾の上、TAC(株)の講座を申込みます。

署名	西暦　　年　　月　　日

↑ご署名がない場合はお申込みを受け付けることができません。必ずご記入ください。

2 下記の該当する項目にチェックの上、太枠内をご記入ください。

☐ 今回のご受講が初めての方➡TAC会員番号以外全てにご記入ください。
☐ TACをご受講されたことのある方➡ご登録住所等に変更のない方は★欄のご記入は不要です。
☐ Wセミナーをご受講されたことのある方➡TAC会員番号以外全てにご記入ください。

TAC会員番号 ※TACのご受講が初めての方はご記入不要		受付記入欄（新会員番号）	
フリガナ			
氏　名	姓　　名　　1. 男 2. 女	生年月日	3. 昭 4. 平　　年　　月　　日
現住所 ★ ※建物名・号棟・室番号までご記入ください。	〒 □□□-□□□□　都道府県	連絡可能な電話番号	（　　）
職　業 ★	会社員・公務員・自営業・主婦・学生・無職・その他	出身校 ★	大学・専門学校 高校・（　　）　学部

3 通信メディアをお申込みの方はご記入ください。※今回お申込み講座の受講期限内までの送付先となります。

教材送付先	☐ 上記現住所と同じ（送付先住所の記入は不要です）　☐ 別の住所へ希望（送付先住所を必ずご記入ください）		
送付先住所 ※建物名・号棟・室番号までご記入ください。	〒 □□□-□□□□　都道府県	送付先電話番号	（　　）

4 DVD・Web・音声DL（ダウンロード）が含まれるコースをお申込みの方は、下記動作を確認の上、チェックしてください。
※チェックがない場合、動作環境が適合しない場合はサポート対象外となります。

動作環境確認	☐ DVD通信講座 ご視聴にはDVD-R対応のプレーヤーが必要です。パソコン・ゲーム機等での再生は動作保証対象外となります。	☐ Web通信講座・Webフォロー・音声DL（ダウンロード）通信講座 TAC WEB SCHOOL無料体験にて、動作環境・視聴環境の確認、及び受講利用PCでの体験版講義の動作を確認しました。

5 パンフレット等をご覧の上ご希望のコースをご記入ください。

コースNo.	クラスNo.	講座名	コース名	受講料
□□□－□□□	□□	講座		
□□□－□□□	□□	講座		
□□□－□□□	□□	講座		

ご注意　割引制度は、通常受講料からの割引となります。他の割引制度（再受講割引、受験経験者割引等）との併用はできません。なお一部コースのみ早割受講料との併用可能コースがございます。また一部割引対象外の講座、コースがございます。

●受講料・入会金には消費税が含まれています。

	金額	
受講料計 ①		
割引額 ②		
入会金 ③		免除
合計金額（①−②+③）		

［ご担当者様ご記入欄］ご請求先担当者様情報をご記入ください（お申込みが複数ある場合は代表者様分のみご記入ください）。

会社・団体名		部署	
フリガナ		役職	
担当者名	姓　　名		
送付先住所	〒 □□□-□□□□　都道府県	E-mail	

TAC法人営業部　〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18　TEL：03-5276-9802　営業時間：平日9:30～17:30（土日・祝日除く）

入会金	免除		受付No.	1 2			
受付日	年　月　日	受付者	受付No.	1 2	現金入金額		円
備　考	＜請求書＞ 法人顧客10%割引					所属長	営業担当

㊟各校窓口等での割引申込は、取り扱っておりません。
お申込み後、他の割引制度の対象者である旨を申し出られましても差額の返金等に応じることはできません。

TAC申込規約（法人様専用）

TACの講座にお申込みいただくには、以下の申込規約に従っていただくことになりますので、あらかじめ内容をよくお読みになり、ご理解いただいた上で、お申込みくださいますようお願いいたします。また、当規約に定めの無いものについては、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「パンフレット」、「TACホームページ掲載の受講ガイド・各種規約（https://www.tac-school.co.jp/terms.html）」等の定めによるものとします。

1　【お申込みについて】
お支払い方法によって、手続きが異なりますのでご注意ください。
［銀行振込でのお支払い］
専用申込書に所定の事項を記入の上、指定の金融機関に受講料をお振込みください。お客様は、申込書と受講料の振込控え（写し）をあわせて、TAC法人営業部の弊社営業担当宛に、FAXまたは郵送してください。FAXまたは郵送にて送付いただいた申込書等の確認後、会員証を送付いたします。
※振込手数料は、お客様のご負担となります。
［クレジットカードでのお支払い］
専用申込書に所定の事項（注）を記入の上、TAC法人営業部の弊社営業担当宛に、郵送してください。郵送にて送付いただいた申込書の確認後、会員証を送付いたします。
（注）クレジットカードでの支払いに必要事項、カードの種類・カード番号（16桁）、有効期限は必ず記入してください。
※クレジットカードによるお申込みの場合、ご契約カード会社の審査があります。
※お支払い回数は、1回払い・2回払い・ボーナス一括払いから選択いただけます。なお、ボーナス一括払いは、申込期間が限定されています。夏のボーナス一括払い：3月11日から6月15日まで、冬のボーナス一括払い：8月11日から11月15日まで。
※アメリカンエキスプレス（AMEX）カードは、一回およびボーナス一括払いのみとなります。
※お申込み名義（氏名）は、ご受講いただくご本人様に限らせていただきます。ご家族名義など他人名義を使用してお申込みされた場合に生じたトラブル等について、当社は一切の責任を負わないものとします。
★未成年者（20歳未満）が受講申込み（受講料5万円以上）をする場合には、別途親権者の自署・押印のある「同意書」の提出が必要です。

2　【お申込みの締切について】
クラスによっては定員になり次第、お申込みを締め切らせていただく場合があります。また、他の校舎で登録の方の振替受講・重複受講についても、席に余裕が無い場合は、受講できないことがあります。

3　【受講料等について】
(1)　講座受講お申込み後における解約・返金についてのお取扱い
ア　講座開始日前の解約・返金について
(ｱ)　講座開始日（注１）前であれば、理由の如何を問わず、お客様からのお申し出により解約・返金させていただきます。
(ｲ)　原則として、受領済み受講料の全額を銀行振込にて返金いたします。返金処理にかかる銀行振込手数料はお客様負担とさせていただきます。
(ｳ)　入会金は初期登録手数料（注２）のため、返金の対象とはなりません。
(ｴ)　お受取になった教材類は、返金時までに全てご返却いただきます。その際の送料は、お客様負担とさせていただきます。なお、教材類に折目・書込みなどの破損・汚損がある場合につきましては、TAC所定の価格表に基づき返金額より控除いたします。
イ　講座開始日以後の解約･返金について
講座開始日以後、健康上の理由、経済上の理由、その他個人的な理由により、申込者またはその法定代理人が、継続的な受講を困難または不可能と判断した場合には、TAC所定の書類をもってお申し出ください。当該書類が受理された時点を基準として受講料の預かり金処理、受講コース・受講形態、解約または返金等の手続きを開始いたします。その際の返金は、銀行振込にて返金いたします。なお、当該お申し出の期間は下記ウの受講期間の最終日から一月前までといたします（講座の経過月数によっては返金できない場合がありますのであらかじめご了承ください）。
ウ　上記イのお申し出により、解約・返金する場合の返金額は、受領済み受講料に受講期間（注３）に占める当該受講期間から下記に掲げる経過月数（注４）を控除した月数の割合を乗じて計算した金額を控除した金額（以下、「未受講料相当額」という）から、解約手数料としての未受講料相当額の20%に相当する金額（上限５万円）を控除した残額（10円未満の端数は切捨て）といたします。ただし、未受講料相当額の算定についてパンフレット等で別に定めがある場合については、これに準じます。
〈算式〉
受領済み受講料×（受講期間－経過月数）／受講期間＝未受講料相当額
未受講料相当額－未受講料相当額×20%（上限５万円）＝返金額
エ　上記ｱ(ｳ)に定める入会金のお取扱いは、講座開始日以後の解約・返金の場合についても準用いたします。
オ　上記イのお申し出により、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更をする場合のお取扱いは、解約手数料に関する部分を除き、上記ウの算式を準用いたします。なお、これにより受講料に不足金が生じた場合には差額をお支払いいただきます。また、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更後に、解約・返金する場合の返金額は、上記ウの算式に基づき、解約手数料を控除した残額（10円未満の端数は切捨て）といたします。
(2)　講座に付随したキャンペーンまたは特典等として無料もしくは割引価格にてお申込みいただいた講座（以下、「無料・割引講座」という）についてのお取扱い
ア　無料・割引講座をご利用されていない場合には、前記(1)アと同様にお取扱いさせていただきます。
イ　上記ア以外の場合には、無料・割引講座分の受講料につきまして正規受講料相当分を申し受けます。なお、算定方法は前記(1)ウを準用して返金額の計算をいたします（ただし、解約手数料に関する部分を除きます）。
（注１）講座開始日
「通学メディア」
教室講座の場合は登録クラス開講日、ビデオブース講座の場合は第1回講義視聴開始日
「通信メディア」
通信講座の場合はTACからの初回発送日
（注２）初期登録手数料
会員証発行料5,000円、会員登録料5,000円
（注３）受講期間
「通学メディア」
①教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から、最終講義日の属する月までの期間（月数）といたします。
②ビデオブース講座は、第1回講義視聴開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、最終講義視聴開始日の属する月までの期間（月数）といたします。
「通信メディア」
③通信講座は、発送予定表第1回発送日の属する月から、最終発送日の属する月までの期間（月数）といたします。なお、教材発送がない通信講座については第1回講義配信開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、最終講義配信開始日の属する月までの期間（月数）といたします。
「通学・通信メディア共通」
④ただし、パンフレット等で別に定めがある場合については、これに準じます。
⑤上記①、③（教材発送がない通信講座を除く）または④に定める期間は、途中入学の場合も同様といたします。
（注４）経過月数
「通学メディア」
①教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から解約の申立日の属する月までの月数
②ビデオブース講座は、第1回講義視聴開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から解約の申立日の属する月までの月数
「通信メディア」
③通信講座は、発送予定表第1回発送日の属する月から解約の申立日の属する月までの月数。なお、教材発送がない通信講座については第1回講義配信開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、解約の申立日の属する月までの月数といたします。
「通学・通信メディア共通」
④税理士講座の本科生・パック生はパンフレット等で別に定めるとおりといたします。
⑤上記①、③（教材発送がない通信講座を除く）または④に定める月数は、途中入学の場合も同様といたします。
（注５）金額は全て消費税込みの金額といたします。
（注６）個別DVD講座は、ビデオブース講座の旧名称とし、個別DVD講座の受講期間、経過月数は、ビデオブース講座と同一のものとします。

4　【閉講・クラス閉鎖について】
お申込みいただいた講座、コース、クラスが開講日までに開講に必要な定員に達しなかった場合、やむを得ず閉講またはクラスの閉鎖を行う場合があります。その際は、受講方法や、クラスの変更の相談をお受けいたします。変更により受講ができない場合は、お支払いいただいた入会金、受講料の全額をお返しいたします。ただし、事前にクラスの合流等を告知していた場合はこの限りではありません。また、受講料のお支払いに必要で、お客様がご負担になった手数料等（振込手数料、コンビニ決済手数料、郵送料、教育ローン手数料等）は返金の対象となりません。なお、閉講またはクラスの閉鎖により生じた不利益については、TACは責任を負いかねます。

5　【解約について】
万一、当規約、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「受講ガイド」、パンフレット、TACホームページ掲載の各種規約もしくは法令等に違反する行為、その他社会通念上のルールを著しく逸脱した行為等があったとTACが判断した場合、TACは何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約し、今後お客様とのお取引一切をお断りし、各校舎への立ち入りを禁止する場合があります。なお、解約に伴う返金額は、前記３(1)ウの算式を準用いたします。

6　【講座運営について】
(1)　地震・火災・台風等の災害が発生した場合、停電等が発生した場合、感染症が蔓延する恐れがある場合、交通機関が運休・遅延した場合、講師が急病の場合、その他やむを得ない事情により、校舎の閉鎖、休講、講義日程・担当講師の変更、教材発送の遅延が生じる場合があります。この場合、振替受講やDVD視聴、オンライン受講などTACが指定するフォロー制度をご利用ください。
(2)　機器の故障や通信回線の異常等のやむを得ない事情が生じた場合、提供する講座等の運営を一時的に停止する場合があります。
(3)　受講途中であっても、予告なしに担当講師や発送日程の変更、校舎の閉鎖・移転、コースの閉鎖、講義内容の追加・修正を行う場合があります。なお、校舎・コースの閉鎖を行い、受講継続が困難となった場合の返金額は、前記３(1)ウの算式を準用いたします。
(4)　上記(1)から(3)に掲げる事情により、TACが指定するフォロー制度をもって役務の提供と代えさせていただく場合がございます。これより、お客様に生じた不利益については、TACでは責任を負いかねます。また、上記(1)から(3)に掲げる事情により受講継続が困難となった場合の返金額は、前記３(1)ウの算式を準用いたします。

7　【オンライン受講システムについて】
(1)　TACが提供する各種オンライン受講システムの利用には、ログインID、パスワードが必要となります。利用の資格はお客様本人にのみ帰属します。いかなる場合であってもログインID、パスワードを第三者に開示することによりオンライン受講システムの利用資格を貸与等することはできません。また、ダウンロードした映像または音声データを第三者に利用させることはできません。不正利用等が確認された場合は、前記６に定める措置をとらせていただきます。
(2)　オンライン受講システムを利用される際には、設備等の保守または地震、火災、台風、停電、回線障害・接続障害等（以下、「障害等」という）によりシステム停止、中断、制限が発生する場合がありますが、TACはお客様に生じた損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
(3)　オンライン受講システムについては、TACの推奨環境を満たしている場合でも、お客様個々の動作環境によっては、視聴できない場合があります。このような個々の動作環境による視聴不能についてTACは責任を負いかねますので、事前の視聴確認を必ず行った上でお申込みください。
(4)　TACでは提供する無償サービスにおいて、他社が提供するオンラインサービスやアプリケーション等の外部サービスを利用する場合があります。なお、外部サービスの障害等により、サービスの一時的な停止または中止等の措置をとらせていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

8　【教材発送について】
通信講座における教材等は、TACが定めた発送日程に従い、指定する宅配業者または郵便事業者（以下、「運送業者等」という）により各運送業者等が定めた運送約款等の規約に従ってお客様へお届けいたします。受付窓口でのお受取やTAC社員等によるお届けはできません。また、教材等はお客様ご指定の発送先ご住所とお客様本人のお名前をあて先として発送いたします。発送等の状況によっては受講料以外に発送料や手数料を別途お支払いいただく場合がございます。なお、教材の配達遅延、紛失等についてはTACでは責任を負いかねます。

9　【会員証について】
(1)　会員証は会員としての資格をお客様本人にのみ帰属することを証するものであり、会員としての資格を第三者に譲渡、貸与、または担保に供する等の行為はできません。
(2)　会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の３倍の料金を申し受けます。

10　【著作権について】
(1)　TACがお客様に提供する教材（テキスト、レジュメ、答練、DVD、カセットテープ、講義を収録した映像または音声データ、その複製物及びその他一切の著作物　以下、「TAC教材」という）に関する著作権、その他知的財産権はTACまたは権利者に帰属しており、お客様ご自身が学習する目的以外に使用および複製することはできません。
(2)　TAC教材の複製物を第三者に販売（オークションサイト・フリマサイトへの出品を含む）、贈与および貸与（有償・無償を問わない）することは、方法・理由の如何を問わず一切できません。
(3)　教室およびビデオルーム内において講義内容等を収録（録画・録音等）することはできません。
(4)　上記(1)から(3)に違反した場合は、直ちに差し止めを求め、刑事告訴等の法的措置をとらせていただきます。また、複製したTAC教材を使用する講座（コース）正規受講料の３倍の料金に、使用者数（または複製した数量）を乗じた金額を損害賠償金として申し受けます。

11　【教育訓練給付制度について】
制度の詳細および指定講座（対象コース）は、「TAC教育訓練給付制度パンフレット」、TACホームページ「教育訓練給付制度のご案内」をご確認ください。教育訓練給付金の受給資格の有無につきましてはTACでは判断できず、責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。

12　【本試験申込みについて】
講座のお申込みとは別に本試験申込みが必要です。本試験願書申込段階における受験資格の有無および申込み期間、申込み方法等はTACでは責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。

13　【反社会的勢力の排除について】
お客様が、次に定める(1)のいずれかに該当するとTACが判断した場合、あるいはお客様が自らまたは第三者を利用して次の(2)のいずれかの行為を行ったとTACが判断した場合には、TACは何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約します。なお、解約に伴う返金額は、前記３(1)ウの算式を準用いたします。
(1)　暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から５年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者
(2)　暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当要求行為、取引に関して脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為、偽計または威力を用いてTACの信用を毀損し、TACの業務を妨害する行為、これらの行為に準ずる行為

14　【免責】
(1)　TACの講座等をご利用になり、その結果としてお客様の知識・技能等の向上、就職・転職等の目的が達成できなかったとしても、TACは責任を負いかねます。
(2)　お客様による会員証の不携帯、講座申込書の記載内容の不備・誤記、虚偽、記載事項に変更が生じた場合の未届、変更届出内容の不備・誤記、虚偽、講座申込書または当規約についての不知・誤解釈による不利益については、TACは責任を負いかねます。
(3)　TACが行う各種サービスについては、TAC所定の日数により手続きさせていただきますのであらかじめご了承ください。これによる不利益についてはTACでは責任を負いかねます。

15　【準拠法および合意管轄】
(1)　当規約に関する準拠法は、すべて日本国の法令が適用されるものとします。
(2)　お客様とTACとの間における一切の争訟については、東京地方裁判所または東京簡易裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

16　【規約の変更】
(1)　当規約は、民法548条の２第１項に定める定型約款に該当し、民法第548条の４の定型約款の変更に関する規定に基づいて変更するものとします。
(2)　強行法規の改正等により、当規約の一部が同法規に抵触する場合には、当該部分を同法規の定めに従い変更したものといたします。

17　【施行日】
2021年12月20日施行

TAC株式会社

個人情報のお取扱いについて

1　事業者の名称　　TAC株式会社
2　個人情報保護管理者　　個人情報保護管理室長
連絡先　privacy@tac-school.co.jp
3　利用目的　　※詳細はTACホームページをご参照ください（https://www.tac-school.co.jp）
お預かりした個人情報は、TACが提供する受講サービス（成績管理、成績発表、会員管理等）、顧客管理等に関して利用します。ただし、受講期間終了後も、会員向けの受講案内や就職・転職に関する情報提供に利用する場合があります。
4　第三者提供について
お預かりした個人情報は、お客様の同意なしに第三者に開示、提供することはありません（ただし、法令等により開示を求められた場合を除きます）。
5　共同利用について　　※詳細はTACホームページをご参照ください（https://www.tac-school.co.jp）
TACは、資格取得から就職・転職に関する情報提供などTACグループにおける総合的なサービスを提供するため、TAC関連子会社・TAC提携校と個人情報を共同利用させていただきます。
6　個人情報の取扱いの委託について
お預かりした個人情報を業務委託する場合があります。
7　情報の開示等について
個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、削除、利用または提供の停止を請求できます。下記の窓口までご相談ください。
個人情報に関するお問合せ窓口　E-mail:privacy@tac-school.co.jp
8　個人情報提供の任意性について
TACへの個人情報の提供は任意です。ただし、サービスに必要な個人情報がご提供いただけない場合等は、円滑なサービスのご提供に支障をきたす可能性があります。あらかじめご了承ください。

申込書記入例（一般）

申込書の不備・緊急時にご連絡させていただくことがございます。スムーズなお手続きのためにも、必ずご記入ください。

受講経験の有無について✓をしてください。

ご担当者様は、ご請求先の情報をご記入ください。

現住所と送付先が異なる場合のみ、ご記入ください。

ご担当者様は、ご請求先の情報をご記入ください。

➡FAX：03-5276-8933（担当：○○行き）
※ゼロ発信のFAX機をご利用の場合は、FAX番号の先頭に0を加えてください。

○○株式会社様専用

TAC 講座申込書

●Wセミナーをご受講の方も当申込書をご利用ください。
●会計士講座上級生、税理士講座、TOEIC® L&R TEST、パソコンスクールは別の専用申込書をご利用ください。

1 私は、「TAC申込規約」、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「パンフレット」、TAC「ホームページ掲載の受講ガイド・各種規約（https://www.tac-school.co.jp/terms.html）」、「個人情報のお取扱いについて」を承諾の上、TAC(株)の講座を申込みます。

署名：西暦 2020 年 9 月 1 日　資格 愛

↑ご署名がない場合はお申込みを受け付けることができません。必ずご記入ください。

2 下記の該当する項目にチェックの上、太枠内をご記入ください。

- ☑ 今回のご受講が初めての方➡TAC会員番号以外全てにご記入ください。
- ☐ TACをご受講されたことのある方➡ご登録住所等に変更のない方は★欄のご記入は不要です。
- ☐ Wセミナーをご受講されたことのある方➡TAC会員番号以外全てにご記入ください。

TAC会員番号（※TACのご受講が初めての方はご記入不要）		受付記入欄（新会員番号）	
フリガナ	シカク　アイ	生年月日	3. 昭 ㊥平 2 年 3 月 3 日
氏名	姓 資格　名 愛　1. 男 ㊁女		
現住所★（※建物名・号棟・室番号までご記入ください。）	〒150-0031 東京 都道府県 渋谷区桜丘町31-15 渋谷桜丘スクエア	連絡可能な電話番号	03（3462）0901
職業★	会社員・公務員・自営業・主婦・学生・無職・その他	出身校★	TAC 大学・専門学校・高校・（　）法 学部

3 通信メディアをお申込みの方はご記入ください。※今回お申込み講座の受講期限内までの送付先となります。

教材送付先	☐ 上記現住所と同じ（送付先住所の記入は不要です）　☑ 別の住所へ希望（送付先住所を必ずご記入ください）		
送付先住所（※建物名・号棟・室番号までご記入ください。）	〒104-0031 東京 都道府県 中央区京橋 1-10-7 KPP八重洲ビル4F	送付先電話番号	03（6228）8501

4 DVD・Web・音声DL（ダウンロード）が含まれるコースをお申込みの方は、下記動作を確認の上、チェックしてください。
※チェックがない場合、動作環境が適合しない場合はサポート対象外となります。

動作環境確認	☑ DVD通信講座 ご視聴にはDVD-R対応のプレーヤーが必要です。パソコン・ゲーム機等での再生は動作保証対象外となります。	☐ Web通信講座・Webフォロー・音声DL（ダウンロード）通信講座 TAC WEB SCHOOL無料体験にて、動作環境・視聴環境の確認、及び受講利用PCでの体験版講義の動作を確認しました。

5 パンフレット等をご覧の上ご希望のコースをご記入ください。

コースNo.	クラスNo.	講座名	コース名	受講料
204-1509	6	簿記検定 講座	3・2級本科生	89,000
-		講座		
-		講座		

ご注意　割引制度は、通常受講料からの割引となります。他の割引制度（再受講割引、受験経験者割引等）との併用はできません。なお一部コースのみ早割受講料との併用可能コースがございます。また一部割引対象外の講座、コースがございます。

●受講料・入会金には消費税が含まれています。

	金額
受講料計 ①	89,000
割引額 ②	8,900
入会金 ③	免除
合計金額（①−②+③）	80,100

［ご担当者様ご記入欄］ご請求先担当者様情報をご記入ください（お申込みが複数ある場合は代表者様分のみご記入ください）。

会社・団体名		部署	
フリガナ		役職	
担当者名	姓　名		
送付先住所	〒□□□-□□□□ 都道府県	E-mail	

TAC法人営業部　〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18　TEL：03-5276-XXXX　営業時間：平日9:30～17:30（土日・祝日除く）

入会金	免除		受付No.	1 2			
受付日	年　月　日	受付者	受付No.	1 2		現金入金額	円
備考	○○株式会社様 9XXXX（XXXXX）　法人顧客XX%割引					所属長	営業担当

㊟各校窓口等での割引申込は、取り扱っておりません。
お申込み後、他の割引制度の対象者である旨を申し出られましても差額の返金等に応じることはできません。

TAC株式会社　20/04月